

文責 校長 井上 英史

小学校サマーキャンプ

8月24日~25日は、佐賀県立波戸岬少年自然の家で開催された波戸岬キャンプに「加唐ファミリー」として参加してきました。キャンプでは、他の参加者と同じグループになり、2日間を通して一緒に活動をします。1日目は水鉄砲作りと波戸岬花火大会へ参加、水鉄砲作りでは、上級生が率先して作業をリードし、下級生に優しく教える姿が見られました。花火大会では、真下から眺める花火の迫力に圧倒されながら、夏の風物詩を満喫しました。2日目は水合戦、チーム対抗戦でしたが、加唐チームは見事勝利をものにしました。



島民レク「ミニバレーボール大会」を開催しました!

8月25日(日),育友会主催の島民レクリエーション「ミニバレーボール大会」が開催されました。島内から34名の参加者が集い,A,B,Cの3チームに分かれて勝敗を競いました。体育館内には元気な声がこだまし,子ども達の応援もあって,大変な盛り上がりをみせました。楽しい時間はあっという間に過ぎ,結果としてはBチームが全勝優勝しました。*やって良かった!"参加してよかった!"といった声があちこちで聞かれました。その後,場所を漁村センターに移し懇親会が行われ,親睦の輪が更に広がりました。お世話をしていただいた役員の皆様,大変ありがとうございました。



小学 6 年生修学旅行 & 小・中校外学習

【小6福岡修学旅行】

好天に恵まれた2日間でした。悠伽さんを中心とした4名の一行は,島から連絡船,呼子から路線バス,天神から私鉄電車と,さまざまな公共交通機関を利用して,研修地を巡りました。まずは太宰府市。観世音寺では日本最古の銅鐘や大きさに圧巻された馬頭観世音菩薩像,阿弥陀如来坐像などを見学。その後,新元号「令和」ゆかりの地,坂本八幡宮を訪れました。太宰府天満宮への参拝を済ませ,九州国立博物館ではボランティアガイドの案内のもと,1時間ほど館内の常設展を見学し,福岡市へ移動しました。ホテルにチェックインし,研修の1つの目的でもあるラーメンスタジアムへ。目的の1つだったトマトラーメンに舌鼓。2日目,最初に







訪れたのは福岡市美術館。有名画家の油絵を観たり、現代アートの不思議感漂う作品などを鑑賞しました。お昼は好物のハンバーガーを堪能し、最後の研修地、福岡タワーへ。福岡市の全貌がわかり、雄大な玄界灘も実感することができました。今回の修学旅行は、大人が段取りをつけるのではなく、児童が自分自身で研修地や食事のメニューを決め、実際に訪れ体験するといったものでした。交通機関の利用方法やホテルでのマナー、過ごし方などのスキルも大いに高まり、学校で未設表情とは別の生き生きとした表情にとても楽しんでいる様子が伝わってきました。

【小学校校外学習】

小学校の校外学習では、福岡市にあるJR車両基地とマリノアシティに行きました。車両基地では、点検や修理などの作業をされている様子を見学したり、運転席を案内してもらったりしました。利用者の安全安心のためにたくさんの検査や整備がされていることが分かりました。マリノアシティでは、カレー・ラーメン・お子様ランチと思い思いの昼食を注文し、みんなでおいしくいただきました。その後は観覧車にも乗って空からの眺めも楽しみました。また電車やバスに乗るときには、自分で切符を買ったりお金を払ったりして、それも貴重な経験となりました。



【中学校校外学習】

9月5日(木)に中学生の咲乃さん、夏希さんと中学校の職員の計4名で福岡市博物館と福岡防災センターへ校外学習に行きました。公共の交通機関を利用し、かから丸〜路線バス〜JR電車で西新駅まで向かいました。まず、福岡市博物館では、福岡市の歴史について学び、奴国の時代の金印から始まり、やじりや土器、中国・元や明との交流の記録や文化財、戦国時代や明治から昭和、現代の記録の展示品を見学しました。昼食は、西南学院大学の食堂で食事をとりました。学生だけでなく一般も食事できるところなので、大学生と同じよう

にメニューを選び、レジで支払ってからテーブルで食べました。昼食後は、福岡防災センターへ行き、最初に過去の災害映像を見ながら防災についての説明を聞きました。それから体験活動として、火災体験、煙が充満した迷路を非常口を探して抜け出る体験。消火器を使った消火訓練。なかなか消火器を使う機会がないのでよい経験でした。最後に震度7の地震体験。椅子に座り、テーブルにしっかり捕まって十数秒間、揺れに耐えました。その他に119番のかけ方、水害時の体験などもしました。8月下旬には佐賀県を襲った大雨による水害が発生したこともあり、今回は生徒達にとって特に貴重な体験だったと思います。



加唐島・松島の草花たち(13) 「ノブドウ」

全国の山野に生えるブドウ科のつる性落葉低木です。葉はブドウに似ることもありますが別属です。果実は、熟すと光沢のある青色や紫色などに色づきます。本来は白い実であり、青色や紫色の実はブドウタマバエやブドウトガリバチの幼虫が寄生しているからだそうで、むしろ正常な果実は少ないようです。果実は苦くてとても食べられたものではありません。果実が甘酸っぱく、果実酒などにする、似たような名前のヤマブドウ。寒さに強く本州以北の山地に自生します。以前、先輩から"佐賀には高い山はないのでヤマブドウもない。そう覚えておけばよい。"と教えられたことを今でも思い出します。



10 月 の 行 事 予 定

1(火) 食育推進委員会

2(水)合同朝会

4(金)研究発表会(午前中授業)

<u>7(月)</u>ゆうき会

8(火)~9(水)中間テスト(中学生)

10(木)避難訓練(原子力防災)

13(日)鎮西町民体育大会 21(月)19 日の振休

14(祝)七つの島スポーツ大会(会場:松島<u>分校)</u>

19(土)文化祭

24(木)ゆうき会

29(火)ほんわかタイム

31(木)合同朝会